

社協だより

こころ

・KOKORO・

手と心
つないで築く
京丹後

第107号
令和7年9月25日発行



峰山支所が 市役所峰山庁舎2号館で 業務開始

目次

P2～P3 新たな峰山支所の紹介

P4～P5 災害に備える

P6 京都府社会福祉大会開催

P7 赤い羽根共同募金運動

P8 お知らせ



プレオープンした京丹後市役所峰山庁舎2号館



社協峰山支所を 市役所峰山庁舎2号館に移転！

京丹後市役所において昨年から進められてきた増築棟工事で、峰山庁舎2号館が8月4日にプレオープンを迎えました。1階のフロアには市民課や保険事業課、税務課、峰山市民局の窓口が配置されており、今回、新しくその一角に本会の峰山支所の窓口を開設することになり、8月12日から業務を開始しています。

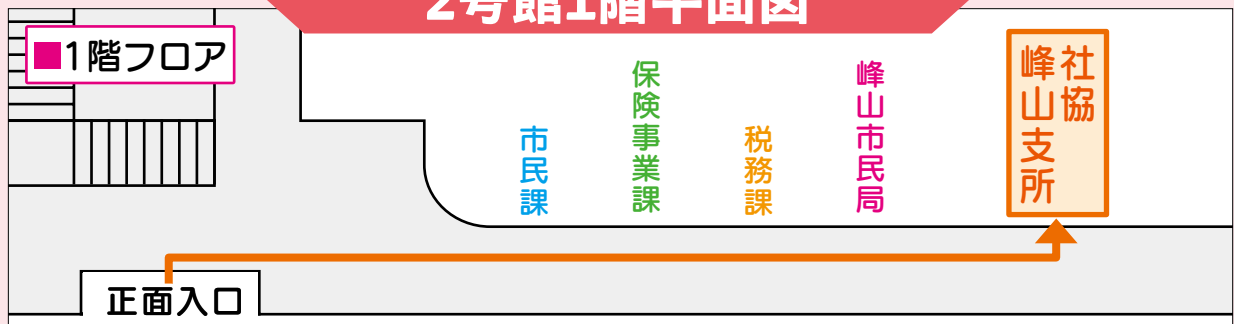
これに合わせて、京丹後市峰山総合福祉センターの敷地内にあった峰山支所は移転となりました。

峰山庁舎2号館に移転した峰山支所では、これまでどおり地域共生ステーションとして総合相談支援、社会活動への参加支援、地域

づくり活動支援を実施するほか、新たにこれまで本所（京丹後市弥栄庁舎2階）で取り扱っていた市域全体にわたる地域活動支援やボランティア活動支援、つながるオムツ宅配便、制服リユース事業等の業務を行うため、職員の異動も実施しました。

これに伴い、これまで峰山支所で実施していた福祉サービス利用援助事業や家計改善支援事業、そして生活福祉資金貸付事務など、個人や世帯を個別に支援する生活支援事業につきましては、担当職員の異動と共にその機能を本所に移転しています。

2号館1階平面図



新たな峰山支所の紹介



2号館3階まちそらテラスから望む街並み（峰山支所の職員）



来客者に合わせて対応できます



社協峰山支所は13番窓口となります



来客者との距離が近くなりました

大切な命を守るため
もしもに備えて今できることを

8月31日、京丹後市総合防災訓練

練が網野町浅茂川漁港で実施され、本会は地域住民の防災意識の向上を目的に、会場内の展示ブースで非常用持ち出し品の展示や段ボールベッド体験を行いました。

非常用持ち出し品は、いざというときに避難所まで無理なく持ち運べる重さを知っておくこと、季節によって必要なものを入れ替えること、水や食料の賞味期限が切れていないかを確認することが必要であることから、いざという時の備えについて考えてもらう機会となりました。

来場者は、展示された非常用持ち出し品の中から「自分にとって必要なものは何か」を考ながら持ち出し袋に詰め、実際に背負ってみることでその重さなどを体感していました。

また、段ボールベッド体験では、参加者から「想像していたより寝心地が良い。避難所での生活を想像できた」といった声が聞かれま

した。

本会では、防災訓練や出前講座など機会を設けて、災害に対する日ごろからの備えの大切さを啓発するとともに、災害発生時に役立つトイレの使い方から非常用持ち出し品や地域防災マップの作り方など、大規模災害現場への職員派遣で得た知見を盛り込み、地域住民とともに災害時に命を守る備えについて考える機会を創っていきます。



非常用持ち出し品を考える来場者



災害リスクを確認する

京丹後市が作成し各戸配付している「洪水・土砂災害ハザードマップ」には、大雨による浸水と土砂災害のリスクがある区域が色分けで示されています。

住家が危険区域にある場合は、日頃から気象情報等に注意するとともに、事前に避難場所や避難経路を確認しておくことが災害時の迅速な行動につながります。

また、大雨等で避難所に向かうことが危険な場合は、建物の2階以上もしくは山等と反対の部屋で過ごすことも有効です。

さらには、親戚や友人宅が安全な場所にあり、避難が可能な場合は検討しておくなど、その時にできる最善の方法を事前に考えておくことが重要です。

助けあいの関係づくり

地震や台風などによる自然災害が発生した際、家の電気・水道・通信などのライフラインがストップするなど、慣れない環境での生活を余儀なくされる場合があり、こうした非常時には住民同士の助けあいが必要な力となります。

そのため、日ごろから地域の行事や活動に参加し、挨拶を交わすなどコミュニケーションの輪を広げるほか、地域の実施する防災訓練などに積極的に参加して協働していくことが大切です。



防災訓練に参加し顔をあわせる地域住民

非常用持ち出し品を考えよう

災害時の「非常用持ち出し品」は、性別や年齢、家族構成、普段の生活スタイルによって違います。

突然、避難しなければならない状況になった時、あわてて持ち物を用意すると焦ってしまいます。避難生活で、自分や家族には何が必要かを考え、非常用持ち出し品を備えておきましょう。



必需品

- | | | | |
|---|--|-----------------------------------|------------------------------------|
| ☐ 飲料水 | ☐ 食べ物 | ☐ 携帯トイレ | ☐ 衛生用品 |
| ☐ 救急用品 | ☐ 歯磨きセット | ☐ 衣類・下着 | ☐ 懐中電灯・ランタン |
| ☐ 携帯ラジオ | ☐ カイロやレインコートなど季節グッズ | ☐ アイマスク・耳栓 | |
| ☐ その他（キャッシュカード、現金、パスポート、運転免許証、マイナンバーカードなど） | | | |

乳幼児がいる家庭の備え

- | | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|
| ☐ ミルク（キューブタイプ） | ☐ 子ども用紙オムツ | ☐ 抱っこひも |
| ☐ 使い捨て哺乳瓶 | ☐ お尻ふき | ☐ 子どもの靴 |
| ☐ 離乳食 | ☐ 携帯用お尻洗浄機 | |
| ☐ 携帯カトラリー | ☐ ネックライト | |

高齢者がいる家庭の備え

- | | | |
|---------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|
| ☐ 大人用紙パンツ | ☐ 介護食 | ☐ 杖 |
| ☐ デリケートゾーンの洗浄剤 | ☐ 入れ歯・洗浄剤 | ☐ 持病の薬 |
| ☐ お薬手帳のコピー | ☐ 補聴器 | ☐ 吸水パッド |

女性の備え

- | | | |
|----------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|
| ☐ 生理用品 | ☐ サニタリーショーツ | ☐ 防犯ブザー |
| ☐ おりものシート | ☐ 中身の见えないごみ袋 | |

今日からできる備蓄「ローリングストック」



「ローリングストック」とは普段の生活で使う食料や日用品を少し多めに買い置きし、古いものから順に日々の生活の中で使いながら、使った分を買い足すことで、日ごろから一定量の食料や日用品を備蓄しておく方法です。

この方法により、備蓄品の賞味期限切れを防ぐことができるほか、災害が発生した場合でも普段から食べ慣れたもの、使い慣れたものを食べたり、使用したりできるというメリットがあります。

第74回 京都府社会福祉大会

9月4日に京都府民総合交流プラザで、第74回京都府社会福祉大会が開催され、長年にわたり社会福祉事業に貢献された個人・団体が表彰されました。

京丹後市の受賞者及び団体等は以下のとおりです。(順不同・敬称略)



京都府社会福祉事業・ボランティア功労者知事表彰

◎民生委員・児童委員	小谷 一男 多賀野清子 小倉 麗子
◎社会福祉事業従事者	
(丹後福祉会)	梅田みどり
(はしうど福祉会)	大久保竜巳 才本 良子 蒲田 和子 稲田由美子 岡 俊輔 蒲田 陽子
(北丹後福祉会)	富森 律彦 梅本 稔博
(みねやま福祉会)	後藤絵理子 黒田いずみ 稲川 昭代 大森 龍章 松井 恵子 安井麻由美 渡邊 明子 新谷 仁美 水口 悟 末次さおり 平井 笑子 中江 達夫 山本 美保 森本貴代美 亀井 順子 田中 久美子 田中麻奈美 尾崎 恵子 池田有希子
(京丹後市社協)	中江 義昭 吉岡ひとみ 田家 純子 木下 和泉
◎ボランティア個人	平野美和子 最上 公野
◎ボランティア団体	京丹後市レクリエーション協会



京都府社会福祉協議会会長表彰・感謝

◎社会福祉事業特別功労者	
(丹後福祉会)	松本ふみ子 長砂由起子 由良真知子 小谷 恵 田中 緑 谷口 竜平 岩浪志津香 川辺 奈々
(はしうど福祉会)	谷岡由利子 野木 佑真 入江 航也 福井 利郎
(北丹後福祉会)	田中 良隆
(あしぎぬ福祉会)	中西 恵子 谷川 洋子 蒲田真由美 仙頭 正視 岡田 友江 酒井 美穂 田中 和子 室井 誠 井浪 利和 川村 薫 喜捨さつき 木屋野里佳 佐々木絵美利 明石 慎平 田中 祐輝 (みねやま福祉会) 有吉加代子 安田 裕子 三浦 恭平 山本 道治 谷口 晶子 中山 勝太 服部真己子 田中 汐理 三原 智子 小北 幸代 川崎美由紀 梅田美喜子 小路理枝子
(京丹後市社協)	岡田 英司
◎社会福祉協議会活動功労者	松本 百代 本城孝之助 高橋 啓子
◎ボランティア功労者	京丹後よさこい連 おはなちゃん
◎優良小地区社会福祉協議会	丹波区福祉委員会
◎社会福祉事業協力者	山中 知子 株式会社日進製作所グループ



京都府共同募金会会長表彰・感謝

◎法人・団体寄付	奥滝電気株式会社 株式会社日進製作所グループ 藤忠株式会社
----------	-------------------------------

※第74回京都府社会福祉大会名簿より

10月1日から

赤い羽根共同募金運動が始まります

今年も、10月1日から翌年3月31日まで、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まります。京丹後市では、「京丹後市共同募金委員会」が中心に募金活動を行っています。

本会では、京丹後市共同募金委員会と協力し、市内のイベントに参加して募金の協力をお願いしたり、市内の企業に法人募金や募金箱の設置を依頼するなど、共同募金運動に取り組んでいます。

集まった募金は、支えあいながら生活のできる地域コミュニティづくりの資金として、さまざまな福祉活動団体へ助成され地域福祉活動に活用されています。

本会も、京丹後市共同募金委員会からの配分金を活用し、社会が変化するなか、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む福祉委員や団体を応援しています。

共同募金の配分の見直し

京丹後市共同募金委員会では、これまでの助成制度を見直し「迅速かつ柔軟に地域福祉活動に活用する」という精神に基づいて配分事業を大きく見直し、福祉活動を継続して応援する「つづき・つながる活動助成」と複雑化する課題に対応する非営利団体の活動を積極的に支援するため、「チャレンジ助成」を創設しました。



協力店設置用募金箱の飾り付け

福祉委員活動助成

福祉委員は、地域の福祉活動の推進役として区長から推薦があった587名を、本会会長が委嘱しています。

福祉委員が主体となり、区や民生委員・児童委員等と協力し合って、区民の交流会や見守り活動等に活用され、安心して暮らしつづけられる地域づくりが行われています。



ふれあい居場所づくり活動助成

孤立しない地域づくりを目指し、居場所づくりとして実施されているサロン活動に活用されています。

サロンの対象は、「高齢者」や「子ども」「住民全般」など様々で、対象者に合わせて、筋力向上の体操や楽器演奏や踊りの鑑賞、茶話会やクリスマス会などが行われています。



居場所づくりとして地域で実施されているサロン活動



善意のご寄付

あたたかいお気持ちをいただき、ありがとうございました。
(令和7年7月1日～令和7年8月31日受付分)

供養として

中川 光春 様(大宮町延利) 50,000 円 亡父 利昭 様

地域福祉事業へ

株式会社ベルマリエ様(通算 229 回目) 6,000 円
一般財団法人全国福利厚生共済会 connect 京丹後 10,000 円
久美浜中学校 S45 年度卒業生 3 年 3 組同窓会 1,440 円
匿名 様 3,000 円

釣銭の一部を寄付

小市郎商店お客様(丹後町間人)
3,870 円

ホールインワン基金を寄付

京丹後市グラウンド・ゴルフ協会
会長 川堂 憲雄
市交歓大会ホールインワン基金 9,200 円

京丹後市ボランティア連絡会弥栄支部

「車イス」を京丹後市社協へ寄贈

京丹後市ボランティア連絡会弥栄支部は、ボランティア活動団体が情報交換や連携を図り、ネットワークを広げるために結成された団体です。活動のひとつに空き缶のプルタブを集め換金し、車イスを寄贈する活動をしています。

今回は、本会に「外出等で一時的に車イスを必要とされる地域住民のために」と車イスの寄贈がありました。



市民への貸出し用として活用します

市内中学生対象

『制服リユース事業』寄付・譲受受付のご案内

成長や破損により新たな制服等が必用な生徒に無償で提供します。8月より譲受申し込み受付を開始しています。

寄付・譲渡の対象物品

制服・体操服・柔道着

～特に寄付をお願いしたい物品～

大宮中：スラックス、ジャージ上下、ハーフパンツ
網野中：男子ブレザー、スラックス、ハーフパンツ

これまでに寄付で集まった制服、柔道着等があります。
希望されるかたは、各支所へお問合せください。

つながるオムツ宅配便

満1歳までの子どもを養育している家庭を、おむつ配り隊(訪問支援員)が訪問し、おむつ等の育児用品とともに、子育てに関するサービスやサロン等の情報を届けます。



こちらからお申し込みください

※毎月 上限に達し次第終了させていただきます。

職員 の採用・ 異動・退職

採用 令和7年7月1日付

【ふくじゅ】
山本 裕美子 准看護師

退職 令和7年8月31日付

【ふくじゅ】
宮森 里奈子

異動 令和7年8月12日付

【本所】地域福祉課
野木 博之 (峰山支所)
田中 玲子 (峰山支所)
宮島 裕子 (峰山支所)
●田中 源一郎 (峰山支所)
●新井 久美子 (峰山支所)

【峰山支所】地域福祉課
森口 紀子 (本所)
井垣 真美 (本所)
安達 拓也 (本所)
千賀 壮 (本所)

●は嘱託職員 ()内は前所属

発行／社会福祉法人 京丹後市社会福祉協議会

〒627-0111 京都府京丹後市弥栄町溝谷 3464 TEL 0772-65-2100 FAX 0772-65-3294
http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotango E-mail: info@kyotango-shakyo.jp
FB アドレス https://www.facebook.com/kyotangoaitan
Instagram アドレス https://www.instagram.com/kyotangoshakyo
京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ専用 HP https://yasaka-fukujyu.jp/

峰山支所 (市峰山庁舎2号館内 TEL62-4128)
大宮支所 (市大宮福祉会館内 TEL64-2037)
網野支所 (網野健康福祉センター内 TEL72-0797)
丹後支所 (市丹後庁舎内 TEL75-0808)
弥栄支所 (市弥栄庁舎内 TEL65-2100)
久美浜支所 (市久美浜庁舎内 TEL82-0008)